



## 学校だより 11月号 つなぐ



### 次に備える

～ 秋の深まりとともに ～

カレンダーをめくるといふ習慣はございますか？校長室にあるカレンダーをめくると、「今年もあっという間に終わりだね。」と歳を重ねたおかげでしょうか、時の速さを感じます。いよいよ11月になりました。学校の前の銀杏並木も徐々にですが色づき始め、秋の恒例と言えはあのぎんなんの実の匂い。秋の深まりを感じるこの頃です。毎年のことでもありますので、許してください。

ところで、高校3年生にとっては高校卒業後の進路の実現に向けて、学校としては1つめの大きな山場を迎えています。すでに総合型選抜入試では合格発表が行われ、学校推薦型選抜入試の出願が始まり、多くの生徒がこの後、面接試験等に臨むことになります。すべては準備で決まります。特に学校推薦型選抜入試では合格証が手元に届き、入学手続きが終わって初めて真の意味で「合格」となります。最後まで油断せずにしっかり取り組んでください。また一般選抜入試に臨む人はここから本当の勝負です。受験計画から必要書類の準備、そして実際の受験、受験後の手続きまで、受験勉強以外にも取り組むべきことが多いと思います。準備は早めに。自らの目標を達成するためにも計画的に進めていきましょう。今、インフルエンザが流行しているという話題もあります。体調管理は何よりも大切なことですので、予防に努めましょう。

11月と言えば高校修学旅行。総合進学及びアカデミックコースに属する高校2年生が3集団に分かれて、11月17日（月）～21日（金）または18日（火）～22日（土）の日程で九州（福岡・長崎・熊本・鹿児島を中心に）に行きます。実際に見て触れ、現地の方々との交流や食を楽しむ。そして日ごろの授業では知ることができない仲間との旅の中で何かを感じて来てほしいと思っています。今でも私の中の趣味の一つが旅すること。中でも歴史が好きなので現地の博物館をめぐることは楽しみです。高校時代の修学旅行は一つのきっかけで現在ほど交通の便が良かったわけではありませんので、移動が長かったなど思いがある一方、日本は地域によってこんなに違うのかと感じて帰ってきました。今回もいろいろと見所があるでしょう。ぜひ今の自分を大切に何でもいいので何かを感じて来てください。ちなみに私も皆さんとご一緒させていただきます。なお、修学旅行における成功の秘けつですが、まずは全員健康であること。無理な行動から病気や怪我が出るとたいへんです。2つ目は時間を守ること（新聞部作成の新聞を読んだ人は校長、よく言えますねと思うかもしれませんが…）。引率者にとしてみると大事な生徒をお預かりする以上は無事に行って帰って来るのが当たり前のことと思っています。また集団行動の難しさを感じています。楽しい旅にするためにも最低限の約束事は守り、この仲間とともに良い思い出をつくりましょう。

11月が終われば、すぐに第2学期期末試験・高校3年生は学年末試験となります。日頃の学習の成果を確認するのが定期試験となります。大学受験に限らず、またすべては準備で決まります。よくPDCAサイクルの話がありますが、計画（P）から実行（D）に至る過程において細かな作業が必要になります。自学自習ができる＝学習習慣の定着を果たしてこそ、真の学力向上につながります。定期試験の機会を利用し、勉強の取組方を今一度見直してみましよう。「自ら学ぶ」とは何か？